

## 公益財団法人秋田県体育協会 平成25年度事業報告

- 平成25年度は、県体協が大正12年に発足してから90周年を迎え、盛大に記念式典を挙げて100周年に向けての新たな出発を誓った。また、スポーツ少年団も50周年という大きな節目を迎え、今後の青少年の健全育成に一層努めることとした。
- 平成25年東京国体では39位と過去5年間で最も成績が低迷したものの、冬季国体スキー競技会では女子皇后杯5連覇を達成し、平成26年長崎国体へ弾みをつけることができた。
- 生涯スポーツ振興関係では、チャレンジデーへの参加促進を図った結果、前年度を上回る19市町村が参加した。また、日韓青少年スポーツ交流事業（夏季）では、114名を派遣して友好と親善を深めた。
- 5月に開催した定時評議員において、役員改選が行われ、鈴木洋一会長が再任されたほか、理事は15名が再任、9名が新任された。監事は、2名が再任、1名が新任された。
- 加盟競技団体において不適切な会計処理が行われていた事案が発生したため、是正指導・勧告を行った。また、加盟団体規程に処分条項を追加する改正を行った。

### 1 競技スポーツ事業

【5,608千円】

#### (1) 第64回県民体育大会の開催

40競技 8,669名が参加

### 2 スポーツの競技力向上及び普及等に関する事業

【80,523千円】

#### (1) 競技力向上対策事業

##### ① 国体・東北ブロック大会派遣

ア 第40回東北総合体育大会（山形県）[8月23日～25日（主会期）]

エントリー数 33競技 679名が参加

イ 第68回国民体育大会本大会（東京都）[9月28日～10月8日（本大会）]

エントリー数 32競技 384名が参加

[結果] 天皇杯39位（774.5点） 皇后杯42位（371.5点）

\*第68回国民体育大会報告会の実施 [11月22-3競技団体が報告]

ウ 第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会（栃木県）

[スケート 平成26年1月28日～2月2日]

エントリー数 1競技11名が参加

[結果] 天皇杯29位（20.0点） 皇后杯一位（0点）

エ 第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会（山形県）

[スキー 平成26年2月21日～24日]

エントリー数 1競技62名が参加

[結果] 天皇杯4位（103.0点） 皇后杯1位（51.0点）

○冬季大会総合成績 [結果]

天皇杯12位（123.0点） 皇后杯13位（51.0点）

- ② 秋田県高等学校強化拠点校制度の推進
  - 16競技、拠点校数 延24校を指定（平成22年6月～）
  - 拠点校の視察・激励を実施（年1回）
  - 監督ヒアリングを実施 [6月10日、平成26年3月18日]
- ③ 秋田県中学生強化選手事業の推進
  - 選手の指定 6月29日 11競技 72名
  - 11月24日 9競技 39名
  - 資質・競技力向上研修（フィジカルトレーニング、宿泊研修、講演会等）の実施 [8月18日、平成26年1月11～12日、2月2日、3月22日]
- ④ 社会人選手・指導者の確保
  - 大学卒業者等の就職意向を調査（20名が県内就職希望）
  - 指導者の就業状況を確認（ミニ国体競技監督者の就業状況を確認）
- ⑤ スポーツ医・科学の活用
  - ア 国体選手・指導者のメディカルチェック及びサポート
    - メディカルチェック（身体検査・採血検査） [6月29日、11月24日]
  - イ 国体への帯同ドクターの派遣（本大会4名、冬季大会3名）
  - ウ ドーピング防止研修会の開催（3回）
    - [9月4日、11月17日、平成26年1月12日]

## (2) 普及啓発・広報事業

- ① 機関誌「スポーツ秋田」（3回 9月、12月、3月 各2,000部）
- ② 「スポーツ行事予定」のホームページによる情報発信
- ③ 「スポーツ立県あきた応援事業」として「スポーツの素晴らしさ！」をテーマにトークショーを実施 [11月27日]

## (3) スポーツ普及推進事業

加盟団体が実施したスポーツ事業に対し助成（37団体）

## (4) スポーツ表彰・顕彰事業

- ① 秋田県スポーツ賞表彰 [平成26年2月26日]
  - 功労賞8名、栄誉賞3名、生涯スポーツ賞個人3名・団体2団体、優秀指導者賞1名
  - 栄光賞個人38名・団体8団体、奨励賞個人10名・団体2団体
- ② 人見スポーツ賞表彰 [平成26年3月27日]
  - 個人の部 向川桜子（スキー競技）
  - 団体の部 秋田県スキー連盟（第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会女子）
- ③ 畠沢国体賞表彰 [平成26年3月27日]
  - 個人の部 清水航己（陸上競技）
  - 佐々木優（カヌースラローム・ワイルドウォーター）
  - 団体の部 秋田県女子リレーチーム（スキー競技）
  - （第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会クロスカントリー女子リレー）
- ④ 辻ジュニアスポーツ大賞表彰 [平成26年3月27日]
  - 個人の部 湯瀬 瞬（スキー競技）
  - 団体の部 鷹巣中学校チーム（女子駅伝）

(5) 人見スポーツ傷害基金事業

- ① 傷害防止対策事業 研修会を開催  
[6月30日、秋田市 参加者 81名]  
[12月7日、秋田市 参加者132名]
- ② 死亡弔慰金の給付 該当なし

(6) 共同主催及び後援事業

- 共同主催 1件
- 後援 99件

3 生涯スポーツ振興事業

【27, 247千円】

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

- ① 総合型クラブの創設等の支援  
創設支援クラブ 6、自立支援クラブ 23
- ② 総合型クラブ連絡協議会事業  
ア 総合型クラブ連絡協議会運営委員会の開催  
[5月23日、6月14日、8月30日、平成26年2月7日、会場：スポーツ科学センター]  
イ 総合型クラブ地区交流会の開催  
比内スポーツクラブ：11月30日 参加者64名、  
尾崎スポーツクラブ：10月27日、参加者56名  
ウ 総合型クラブ全県交流大会の開催 [11月16日 三種町 参加者300名]
- ③ チャレンジデーへの参加促進  
ア 5月29日 12市6町1村、19自治体で実施 参加者数 391, 698名  
イ 笹川財団とともに市町村訪問 [10月31日～11月1日]  
(上小阿仁村・藤里町・八峰町・大湯村・八郎潟町・秋田市)

(2) スポーツ指導者養成事業

- ① 指導者養成講習会  
ソフトテニス競技 10月～2月 秋田市 受講者数15名
- ② 指導者研修会  
[6月30日、秋田市 参加者 81名]  
[12月7日、秋田市 参加者132名]

(3) スポーツ少年団交流大会事業

- ① 交流大会  
ア 第50回秋田県スポーツ少年大会 (仙北市、8月2日～4日)  
イ 第36回秋田県スポーツ少年団大会 (各地、6月～平成26年3月、9競技)  
ウ 第44回東北ブロックスポーツ少年大会 (宮城県、8月1日～4日)  
エ 東北ブロックスポーツ少年団大会 (4県、7月～3月、4競技)
- ② リーダー養成 (随時開催)  
ア リーダー総会 (秋田市、5月19日、指導者3名、団員11名)  
イ ジュニアリーダースクール (仙北市、8月1日～3日、128名)  
ウ リーダー研修会 (秋田市、平成26年2月11日、指導者7名、団員11名)  
エ リーダーのつどい (秋田市、平成26年3月23日、指導者3名、団員25名)

- ③ 青少年海外交流事業
  - ア スポーツ少年団日独スポーツ交流事業  
[受入：8月1～18日 秋田市 9名]
  - イ 日韓青少年スポーツ交流事業（夏季）  
[派遣：8月16日～22日 仁川 114名（バスケットボール・卓球・バドミントン）]
- ④ スポーツ少年団モデル育成事業  
鹿角市、にかほ市、湯沢市においてスポーツ交流会を実施

#### (4) スポーツ少年団指導者育成事業

- ① 認定員養成講習会 12回 1,300名認定
- ② 認定員等再研修会 3回 236名が参加  
(うち1回93名は、スポーツ少年団指導者研究協議会を兼ねて実施)
- ③ 育成母集団研修会（県北、中央、県南）  
県内9ブロックで実施
- ④ スポーツ少年団顕彰事業（4月）  
功労者13名、優秀指導者6名、優秀単位団5団、優秀母集団4団
- ⑤ スポーツ少年団広報普及事業
  - ア 広報誌「スポーツ少年秋田」 (年2回 各2,850部)
  - イ「スポーツ少年団の現状」 (年1回 1,200部)

#### 4 障害者スポーツ振興事業

【生涯スポーツ振興事業費に含む】

##### (1) 障害者スポーツ大会への協力

総合型地域スポーツクラブが4会場（比内・由利本荘・秋田・稲川）で運営に協力

##### (2) 障害者スポーツ関係団体との連携

総合型地域スポーツクラブとの連携モデル事業（卓球・バレーボールほか）の実施  
（比内・尾崎・稲川の3クラブ）

#### 5 創立記念事業

【7,676千円】

##### (1) 創立90周年記念事業（県体育協会）

- ① 記念式典の実施 [11月27日]
- ② 記念史の発行 700部（平成26年3月）

##### (2) 創立50周年記念事業（県スポーツ少年団）

- ① 記念式典の実施 [11月9日]
- ② 記念誌の発行 1,500部（平成25年11月）

#### 6 財政基盤の確立

【21,825千円】

##### (1) 賛助会員の募集

- ① 法人 96団体      ② 個人 24名
- ・受取会費 1,098,000円

(2) 寄付金の募集

- ①法人 179団体      ②個人 59名  
・寄附金総額 11,025,873円

(3) スポーツ活動支援事業（収益事業会計分）

- ① 自動販売機事業（18施設87台設置）  
・事業収入 9,048,302円
- ② スポーツ立県キャンペーングッズ販売事業（ポロシャツ、ステッカー等）  
・事業収入 653,610円（ステッカー 582,640円、手数料 70,970円）